

# 1 タンジン

## 2 生薬の性状の項を次のように改める。

- 3 生薬の性状 本品はほぼ円柱形で、長さ5～25 cm、径0.3～  
4 1.5 cm、やや湾曲し、しばしば側根を付ける。外面は赤褐色、  
5 暗赤褐色又は黒褐色で、不規則な粗い縦じわがある。質は堅  
6 く折りやすい。折面は緻密であるか又は粗く裂隙があり、皮  
7 部は灰黄白色又は赤褐色、木部は淡黄白色又は黒褐色を呈す  
8 る。
- 9 本品は僅かににおいがあり、味は初め甘く、後に僅かに苦  
10 く渋い。
- 11 本品の横切片を鏡検（5.01）するとき、最外層は通常コルク  
12 層で、まれにその外側に柔組織又は内皮がある。二次皮層  
13 中に厚壁細胞が数個散在するか又は認められない。形成層は  
14 明瞭である。二次木部の道管は放射状に配列し、中心部に一  
15 次木部がある。道管周囲の木部柔細胞はときに厚壁化し、道  
16 管とともに接線方向に連なり、不連続な環状を呈することが  
17 ある。縦切片を鏡検（5.01）するとき、二次木部の道管は主  
18 に孔紋及び網紋道管である。